



**Hewlett Packard
Enterprise**

HPE Primera 600: ドライブのアップグレード

摘要

このドキュメントは、IT ジェネラリストを対象としており、HPE Primera 600 ストレージシステムにドライブを追加するのに役立つ情報を提供します。

部品番号: P26624-191
発行: 2020 年 1 月
版数: 2

ご注意

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett Packard Enterprise 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、Hewlett Packard Enterprise から使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211 および 12.212 に従って、商業用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアドキュメンテーション、および商業用製品の技術データ (Commercial Computer Software, Computer Software Documentation, and Technical Data for Commercial Items) は、ベンダー標準の商業用使用許諾のもとで、米国政府に使用許諾が付与されます。

他社の Web サイトへのリンクは、Hewlett Packard Enterprise の Web サイトの外に移動します。Hewlett Packard Enterprise は、Hewlett Packard Enterprise の Web サイト以外の情報を管理する権限を持たず、また責任を負いません。

商標

Intel[®]、インテル、Itanium[®]、Optane[™]、Pentium[®]、Xeon[®]、Intel Inside[®]、および Intel Inside ロゴは、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。

Microsoft[®] および Windows[®] は、米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

Adobe[®] および Acrobat[®] は、米国 Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

Java[®] および Oracle[®] は、Oracle および/またはその関連会社の登録商標です。

UNIX[®] は、The Open Group の登録商標です。

すべてのサードパーティのマークは、それぞれの所有者に帰属します。

改訂履歴

部品番号	発行日	版	変更の概要
P26624-191	2020 年 1 月	2	様々な編集
P23120-191	2019 年 9 月	1	初版リリース。

目次

HPE Primera UI を使用したアップグレードアクションの開始	4
HPE Primera UI へのログイン.....	4
HPE Primera ハードウェアコンポーネントのアップグレードの開始.....	4
ドライブのアップグレードの実行	7
ドライブ追加のための準備.....	7
ベゼルの取り外し（ある場合）.....	7
ドライブの取り付け.....	8
ドライブの追加の確認.....	9
ベゼルの取り付け（ある場合）.....	9
コンポーネントアップグレード後のサービスプロセスの完了	11
リファレンス	12
ドライブを追加する場合のドライブの取り付けガイドライン.....	12
ドライブの取り付け順序.....	13
LFF（3.5 型）ドライブの取り付け順序.....	13
SFF（2.5 型）ドライブの取り付け順序.....	13
Web サイト	15
サポートと他のリソース	16
Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス.....	16
アップデートへのアクセス.....	16
リモートサポート（HPE 通報サービス）.....	17
保証情報.....	17
規定に関する情報.....	17
ドキュメントに関するご意見、ご指摘.....	18

HPE Primera UI を使用したアップグレードアクションの開始

ハードウェアコンポーネントのアップグレードは、HPE Primera UI ソフトウェアを使用して開始および終了します。このソフトウェアは次の目的で使用します。

- ・ アップグレードするコンポーネントを選択します。
- ・ 画面の説明に従ってアップグレードの準備を行い、コンポーネントの正しい位置を識別します。
- ・ 物理的なアップグレードを完了するために、確認を待ちます。
- ・ 物理的なアップグレードの後、ソフトウェアに戻って、コンポーネントを再び動作させます。

HPE Primera UI へのログイン

前提条件

- ・ HPE Primera ストレージシステムがセットアップおよび初期化されていること。
- ・ ストレージシステムの IP アドレスまたは完全修飾ドメイン名がわかっていること。

手順

1. <https://<IP アドレスまたは FQDN>> でストレージシステムを参照します。

ヒント: ブラウザーに、ストレージシステムの CA 証明書に関する警告が表示される場合があります。この警告は、ブラウザーの予想される動作です。続行が可能になるブラウザーオプションを選択します。

ログイン画面が開きます。ユーザー名とパスワードを入力します。

2. **ログイン** をクリックします。ダッシュボード画面が開きます。
HPE Primera UI について詳しくは、HPE Primera UI ユーザーガイドを参照してください。

HPE Primera ハードウェアコンポーネントのアップグレードの開始

HPE Primera のいずれかのハードウェアコンポーネントをアップグレードする場合、HPE Primera UI からアップグレードを開始する必要があります。この手順には、アップグレードを開始するためのソフトウェアアクションが含まれています。また、手順には、ハードウェアアップグレードのビデオとテキストの手順へのリンクがあります。

注記: コンポーネントの実際のアップグレードは、このサービスアクション中に適切なタイミングで完了するように待機する必要があります。コンポーネントのアップグレードを実際に行う正しいタイミングについては、このソフトウェアプロセスのガイドに従ってください。

前提条件

HPE Primera UI にログインしている必要があります。

手順

1. システム画面で、**システム詳細**をクリックします。
2. 右側のアクションメニューで、**サービス**をクリックします。
3. システムの**サービス**画面で、ドロップダウンメニューから**アップグレード**を選択します。
4. アップグレードする**コンポーネント**を選択します。
5. 表示されたドロップダウンメニューを使用して、画面の指示に従います。
6. 表示されたすべてのメニューを完了すると、コンポーネントの**位置**またはコンポーネントが配置されているハードウェアを示した画像が表示されます。画像を確認し、正しいコンポーネントが選択されていることを確認してください。ドロップダウンメニューのどの選択項目も戻って変更できます。
7. ハードウェアコンポーネントのアップグレードの準備をするために、該当するリンクをクリックして、説明のビデオ、テキストの説明、またはその両方にアクセスできます。

注記: ビデオは例であり、必ずしもコンポーネントの正確な場所を示しているわけではありません。ユーザーは、HPE Primera UI の下部近くに記載されているグラフィックを参照して、正確な場所を確認する必要があります。

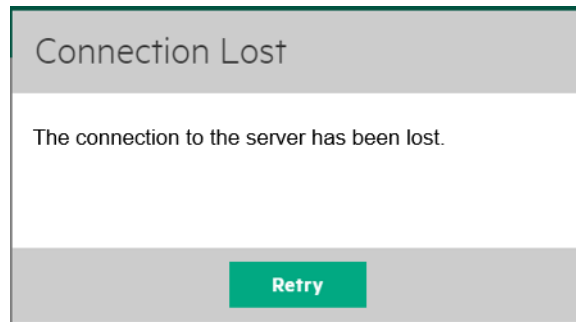
8. 画面の指示を読んで従ってください。
9. 特定のコンポーネントをアップグレードするときに表示される**警告**の指示をお読みください。
10. すべての指示を読み、その意味を理解したら、チェックボックスを選択して確認し、**続行**をクリックして、サービスプロセスを開始します。

アップグレードプロセス全体を通して、アップグレードプロセスのステータスを通知し、必要なアクションを促す一連のメッセージが表示されます。

Primera UI のメッセージ	アクション
システムはメンテナンスモードです。アラートはログに記録されますが、通知は生成されません。	システムは、ハードウェアコンポーネントの交換を準備します。
システムタスク: アップグレード	アップグレードコンポーネントについて説明し、アップグレードアクティビティの進行状況バーを表示します。

表は続く

Primera UI のメッセージ	アクション
サービスが完了しました	<p>このメッセージが進行状況バーの上に表示されているときは、ハードウェアコンポーネントのアップグレードを安全に続行できます。</p> <p>❗ 重要: 物理的な取り外しと交換の手順が完了するまで、サービスが完了しましたをクリックしないでください。</p>



接続の喪失メッセージが表示されることがあります。このメッセージは正常であり、HPE Primera UI が実行元のコントローラーノードを変更していることを示しています。サーバーの接続の問題を解決するには、数分待ってから**再試行**をクリックしてください。**再試行**を押した後にブラウザのエラーメッセージが表示される場合、押すのが早すぎた可能性があります。ページのリロードを試す前に、もう少し待ってみてください。

11. サービスが完了しましたメッセージが表示されたら、ハードウェアコンポーネントのアップグレードを開始できます。

ドライブのアップグレードの実行

前提条件

HPE Primera UI を使用してアップグレードプロセスを開始します。

手順

1. ドライブを追加する場合の、ドライブ取り付けガイドラインを確認します。
2. ドライブの取り付け順序を確認します。
3. ベゼルがある場合は取り外します。
4. ドライブを追加します。
5. ドライブの適切な追加を確認します。
6. ベゼルがある場合は取り付けます。

ドライブ追加のための準備

前提条件

ESD 手順に適切に従ってください。

bezelsの取り外し（ある場合）

手順

1. ラックの前面から、取り外す必要があるベゼルを見つけます。
2. bezelの両端を持ち、バネが取り付けられている左のタブを押します（右のタブは固定されています）。
3. bezelの左端を持ちながら、bezelを引き出します。

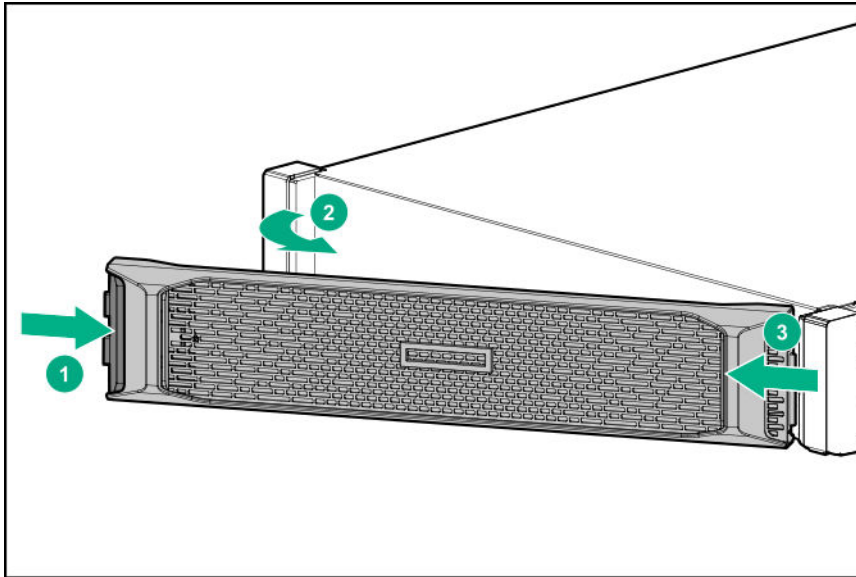


図 1: ベゼルの取り外し

4. ベゼルを平らな面に置きます。

ドライブの取り付け

前提条件

- ・ エンクロージャーに障害物（緩んだネジ、ハードウェア、ごみなど）がないことを確認してください。ドライブをエンクロージャーに取り付ける前にドライブを検査して、損傷していないことを確認する必要があります。
- ・ ドライブを追加する場合のドライブの取り付けガイドラインを確認してください。
- ・ ESD 手順を適切に実施してください。

注記:

これらの手順は、コントローラーノードエンクロージャーとドライブエンクロージャーの両方に当てはまります。

手順

1. ドライブを取り付けるベイからブランクを取り外します。
 - a. ドライブブランクのリリースボタンを押してハンドルを開きます。
 - b. ドライブブランクをベイから引き出し、横に置きます。

❗ **重要:** 通気と冷却を適切に保つため、未使用の各ドライブベイにはドライブブランクを取り付けたままにしておきます。

2. ドライブを取り付けます。

- a. ドライブで、リリースボタンを押してハンドルを開きます。
- b. ドライブのラッチハンドルを完全に引き出した状態で、ドライブを位置合わせし、ハンドルがかみ合い始めるまでベイにすべり込ませます (1)。
- c. ハンドルを閉じて、ドライブをドライブベイに確実に装着します (2)。

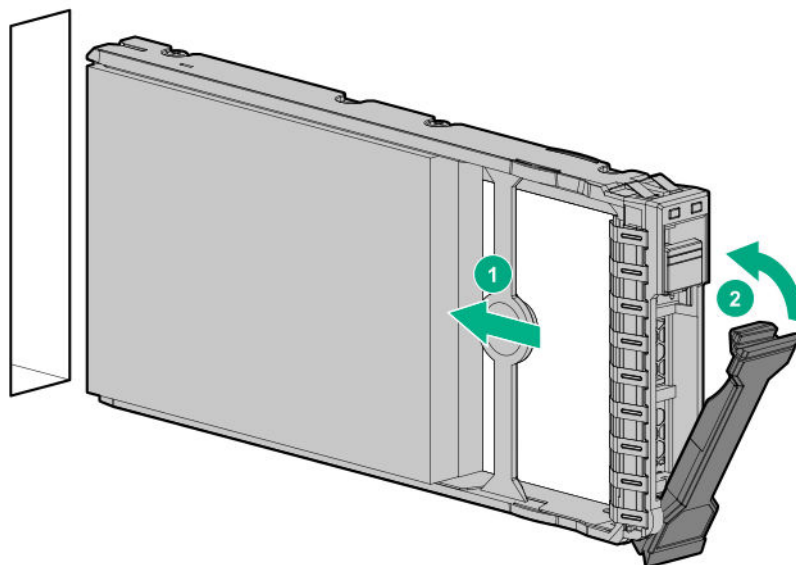


図 2: SFF (2.5 型) ドライブの取り付け

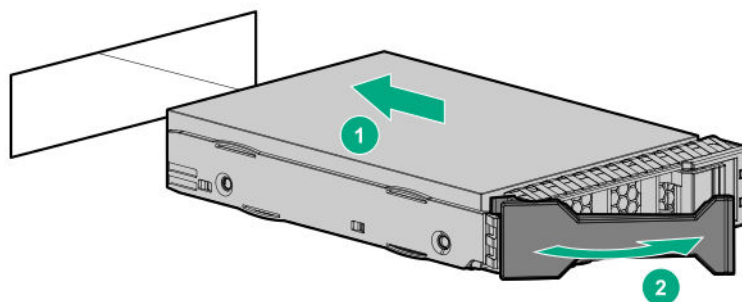


図 3: LFF (3.5 型) ドライブの取り付け

- d. 他のドライブで、手順 a~c を繰り返します。

ドライブの追加の確認

手順

ドライブのヘルス LED が緑色で点灯していることを確認します。

ベゼルの取り付け (ある場合)

手順

1. ベゼルのドライブエンクロージャーに合わせます。
2. ベゼルの両端を持ちます。ベゼルがエンクロージャーにかみ合うまで、ベゼルの左タブを押し込みます。

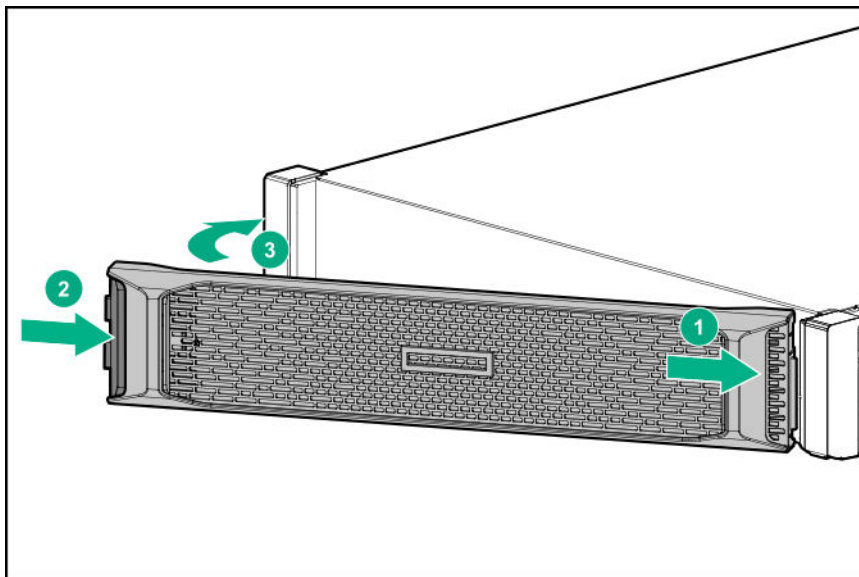


図 4: ベゼルの取り付け

コンポーネントアップグレード後のサービスプロセスの完了

物理的なアップグレードが完了すると、ソフトウェアサービスプロセスが再開します。

手順

サービスプロセスの進行状況を HPE Primera UI でトラックします。

このサービスプロセスでは、自動ヘルスチェックが実行されます。HPE Primera UI は、修正が必要な問題の通知を表示します。

問題が修正されるか、問題がない場合、HPE Primera UI は、次のような緑色のバナーメッセージを表示します。

Task Upgrade: add physical drives has completed with status: Normal. To view task [click here.](#)



リファレンス

ドライブを追加する場合のドライブの取り付けガイドライン

- ❗ **重要:** ドライブの適切な取り付けは、ストレージシステムのパフォーマンスと信頼性にとって不可欠なものです。

システムが暗号化されている場合、または将来暗号化を予定している場合、すべてのドライブは FIP 対応である必要があります。

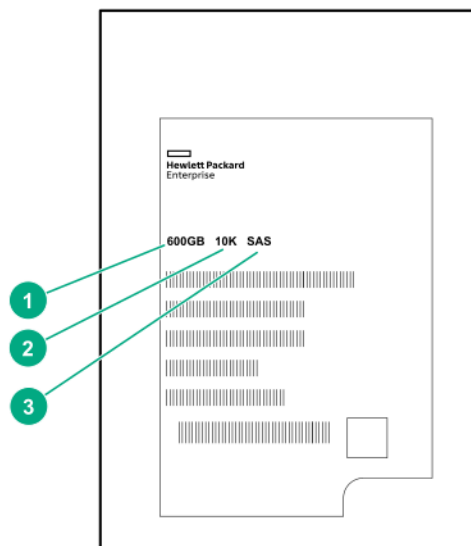


図 5: ドライブの仕様ラベル

番号	説明
1	ドライブの容量 (600 GB)
2	ドライブ速度 (10K)
3	ドライブタイプ (SAS)

- ・ ドライブの間のスロットを空にしないでください。
- ・ まったく同じドライブのペアを一緒に取り付ける必要があります。ドライブは、同じ容量、速度、タイプでなければなりません。単一のエンクロージャー内に 1 つのタイプのドライブを奇数で取り付けることは絶対におやめください。
- ・ SSD の場合、推奨される初期数量は、コントローラーノードのペアあたり 8 ドライブです。
- ・ RAID 6 が、サポートされる唯一の RAID タイプです。
- ・ すべてのエンクロージャーには、2 台以上のドライブが偶数台含まれている必要があります。
- ・ ドライブのロード順序は、コントローラーノードとドライブエンクロージャーで同じです。
- ・ エンクロージャー内の既存のドライブをドライブベイスロットに保持します。

- ・ ドライブを既存のドライブエンクロージャーに追加する場合は、エンクロージャー内で次に使用可能なスロットにドライブを追加します。
- ・ ドライブをペア（ドライブペア）で追加するとともに、各エンクロージャーに均等に分散します。

ドライブの取り付け順序

LFF（3.5 型）ドライブの取り付け順序

注記: LFF（3.5 型）ドライブは、LFF（3.5 型）ドライブエンクロージャーにのみロードできます。

LFF（3.5 型）ドライブは、一番下の列から始めて左から右に向かって番号が付けられています。

LFF（3.5 型）ドライブはベイ 0 からロードされます。

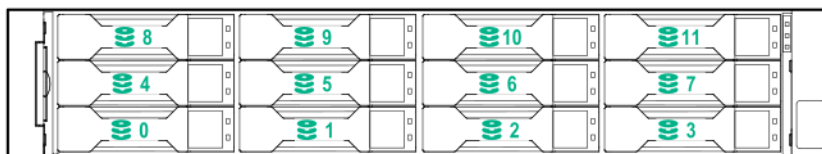


図 6: LFF（3.5 型）ドライブベイの番号（前面図）

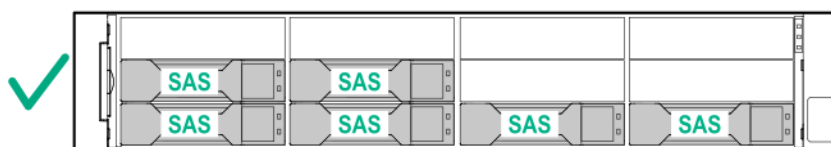


図 7: LFF（3.5 型）ドライブエンクロージャー内での適切な LFF（3.5 型）ドライブ割り当ての例

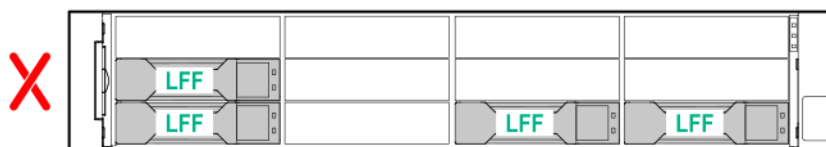


図 8: LFF（3.5 型）ドライブエンクロージャー内でのアンバランスなドライブ割り当ての例

注記: この例では、SAS ドライブが偶数のペアではないことによるアンバランスな割り当てを示しています。

SFF（2.5 型）ドライブの取り付け順序

SFF（2.5 型）ドライブベイには、左から右へ 0～23 の番号が付けられています。

注記:

- ・ SFF（2.5 型）ドライブは、コントローラーノードと SFF（2.5 型）ドライブエンクロージャーにロードできます。
- ・ ドライブのロード順序は、ドライブエンクロージャーとノードエンクロージャーで同じです。

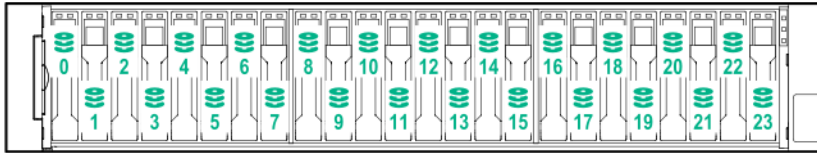


図 9: SFF (2.5 型) ドライブベイの番号 (前面図)

ベイ 0 からドライブを左から右へ取り付けます。

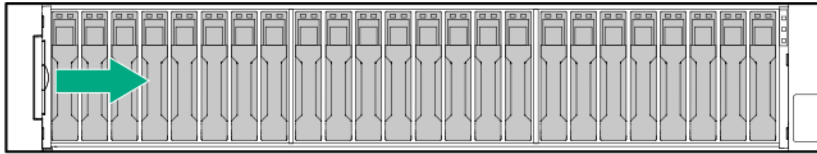


図 10: 1 つのエンクロージャーにドライブを左から右へ取り付ける

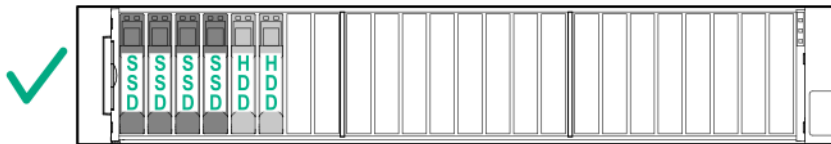


図 11: 適切な SFF (2.5 型) ドライブ割り当ての例 (前面図)



図 12: 4 ノードエンクロージャー内での適切な SFF (2.5 型) ドライブ割り当ての例



図 13: 4 ノードエンクロージャー内でのアンバランスな SFF (2.5 型) ドライブ割り当ての例

△ 注意: この例では、HDD が偶数のペアではないことによるアンバランスな割り当てを示しています。ドライブエンクロージャーに割り当てるドライブの数が奇数にならないようにしてください。

Web サイト

全般的な Web サイト

Hewlett Packard Enterprise Information Library

<https://www.hpe.com/info/EIL>

Single Point of Connectivity Knowledge (SPOCK) ストレージ互換性マトリックス

<https://www.hpe.com/storage/spock>

ストレージのホワイトペーパーおよび分析レポート

<https://www.hpe.com/storage/whitepapers>

上記以外の Web サイトについては、[サポートと他のリソース](#)を参照してください。

サポートと他のリソース

Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス

- ・ ライブアシスタンスについては、Contact Hewlett Packard Enterprise Worldwide の Web サイトにアクセスします。

<https://www.hpe.com/info/assistance>

- ・ ドキュメントとサポートサービスにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの Web サイトにアクセスします。

<https://www.hpe.com/support/hpesc>

ご用意いただく情報

- ・ テクニカルサポートの登録番号（該当する場合）
- ・ 製品名、モデルまたはバージョン、シリアル番号
- ・ オペレーティングシステム名およびバージョン
- ・ ファームウェアバージョン
- ・ エラーメッセージ
- ・ 製品固有のレポートおよびログ
- ・ アドオン製品またはコンポーネント
- ・ 他社製品またはコンポーネント

アップデートへのアクセス

- ・ 一部のソフトウェア製品では、その製品のインターフェイスを介してソフトウェアアップデートにアクセスするためのメカニズムが提供されます。ご使用の製品のドキュメントで、ソフトウェアの推奨されるソフトウェアアップデート方法を確認してください。
- ・ 製品のアップデートをダウンロードするには、以下のいずれかにアクセスします。

Hewlett Packard Enterprise サポートセンター

<https://www.hpe.com/support/hpesc>

Hewlett Packard Enterprise サポートセンター：ソフトウェアのダウンロード

<https://www.hpe.com/support/downloads>

Software Depot

<https://www.hpe.com/support/softwaredepot>

- ・ eNewsletters およびアラートをサブスクライブするには、以下にアクセスします。

<https://www.hpe.com/support/e-updates-ja>

- ・ お客様の資格を表示、アップデート、または契約や保証をお客様のプロファイルにリンクするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの **More Information on Access to Support Materials** ページに移動します。

- ❗ **重要:** 一部のアップデートにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからアクセスするときに製品資格が必要になる場合があります。関連する資格を使って HPE パスポートをセットアップしておく必要があります。

リモートサポート（HPE 通報サービス）

リモートサポートは、保証またはサポート契約の一部としてサポートデバイスでご利用いただけます。リモートサポートは、インテリジェントなイベント診断を提供し、ハードウェアイベントを Hewlett Packard Enterprise に安全な方法で自動通知します。これにより、ご使用の製品のサービスレベルに基づいて、迅速かつ正確な解決が行われます。ご使用のデバイスをリモートサポートに登録することを強くおすすめします。

ご使用の製品にリモートサポートの追加詳細情報が含まれる場合は、検索を使用してその情報を見つけてください。

リモートサポートおよびプロアクティブケア情報

HPE 通報サービス

<http://www.hpe.com/jp/hpalert>

HPE プロアクティブケアサービス

<http://www.hpe.com/services/proactivecare>

HPE データセンターケアサービス

<http://www.hpe.com/services/datacentercare>

HPE プロアクティブケアサービス：サポートされている製品のリスト

<http://www.hpe.com/services/proactivecaresupportedproducts>

HPE プロアクティブケアアドバンスドサービス：サポートされている製品のリスト

<http://www.hpe.com/services/proactivecareadvancedsupportedproducts>

保証情報

ご使用の製品の保証情報を確認するには、以下のリンクを参照してください。

HPE ProLiant と IA-32 サーバーおよびオプション

<https://www.hpe.com/support/ProLiantServers-Warranties>

HPE Enterprise および Cloudline サーバー

<https://www.hpe.com/support/EnterpriseServers-Warranties>

HPE ストレージ製品

<https://www.hpe.com/support/Storage-Warranties>

HPE ネットワーク製品

<https://www.hpe.com/support/Networking-Warranties>

規定に関する情報

安全、環境、および規定に関する情報については、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからサーバー、ストレージ、電源、ネットワーク、およびラック製品の安全と準拠に関する情報を参照してください。

<https://www.hpe.com/support/Safety-Compliance-EnterpriseProducts>

規定に関する追加情報

Hewlett Packard Enterprise は、REACH（欧州議会と欧州理事会の規則 EC No 1907/2006）のような法的な要求事項に準拠する必要に応じて、弊社製品の含有化学物質に関する情報をお客様に提供することに全力で取り組んでいます。この製品の含有化学物質情報レポートは、次を参照してください。

<https://www.hpe.com/info/reach>

RoHS、REACH を含む Hewlett Packard Enterprise 製品の環境と安全に関する情報と準拠のデータについては、次を参照してください。

<https://www.hpe.com/info/ecodata>

社内プログラム、製品のリサイクル、エネルギー効率などの Hewlett Packard Enterprise の環境に関する情報については、次を参照してください。

<https://www.hpe.com/info/environment>

ドキュメントに関するご意見、ご指摘

Hewlett Packard Enterprise では、お客様により良いドキュメントを提供するように努めています。ドキュメントを改善するために役立てさせていただきますので、何らかの誤り、提案、コメントなどがございましたら、ドキュメントフィードバック担当 (docsfeedback@hpe.com) へお寄せください。このメールには、ドキュメントのタイトル、部品番号、版数、およびドキュメントの表紙に記載されている刊行日をご記載ください。オンラインヘルプの内容に関するフィードバックの場合は、製品名、製品のバージョン、ヘルプの版数、およびご利用規約ページに記載されている刊行日もお知らせください。